



# Polaris news

【北高ニュース NO.202205】

## 「JICA 中部訪問」 スーダンでの活動について (2022.5.26)

1年国際理解コースの生徒たちが JICA 中部なごや地球ひろばを訪問しました。国際協力の概要や JICA が行っている事業についての説明を聞いた後、施設見学をしました。施設内の環境に配慮した工夫を知ったり、体験ゾーンで SDGs について学んだりすることができました。昼食にウガンダ給食を体験した後は、海外協力隊の経験がある方から、スーダンでの活動についてのお話を伺いました。多くのことを学ぶことができた大変充実した時間となりました。



### ■生徒の感想より

- 国際協力というと、現地で何か大きなことをする、大きな変化を起こす、というイメージがありましたが、実際に活動されていた方が「少しでも現地の方が安心・安全に暮らせるように、一人ひとりが小さなことから少しずつ取り組むことが大切」とおっしゃっており、その言葉が一番心に残りました。
- SDGsの達成度が分かる電子パネルで、ランキング1位のフィンランドはゴールの大半が達成できていることを知りました。すべての国でフィンランドのようにするのはまだまだ時間がかかると思いますが、自分ができることを少しずつやっていきたいと思います。
- 建物内にある自動販売機や1階のカフェでは、「テーブルフーズ」を通して、アフリカの子どもの給食に役立てられていることを知りました。飲み物を買ったり、食事をしたりすることで募金ができる一石二鳥のすばらしい活動だと思いました。
- 世界には、とても厳しい環境で生活している人が多いことを知ったので、どうしたらそういう人々を救えるのか考えていきたいです。